



学校だより

令和3年9月15日

射水市立作道小学校

198号

進んでチャレンジする2学期に!



朝夕は爽やかな風が吹き、過ごしやすい季節になってきました。おかげさまで夏休み中に大きな事故やけがもなく、落ち着いて2学期をスタートすることができました。

子供たちの2学期の目当ての発表やカードから、今学期もいろいろなことに進んで頑張ろうという意欲が伝わってきました。2学期は学習や運動等にじっくりと取り組むことができ、子供たちの力が伸びる学期でもあります。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、行事等の延期や変更もありますが、しっかりと対策を継続しつつ、子供たちの健やかな学びを保障する取組をさらに進めていきたいと考えています。

子供たちが、目当てや目的をもって自分から進んでチャレンジし、大きく成長する実りある学期になるように、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。今学期もご支援、ご協力をお願いいたします。



<児童玄関の掲示より>

始業式では子供たちへ次のようなお話をしました。

1 聞くから聴くへ

「聞く」は、音や声を耳に感じ認めるという意味、「聴く」は、聞こえるものの内容を理解しようと思って進んでいくという意味があるそうです。

「聴く」の漢字は大きく4つの漢字から成り立っています。それは「耳」「目」「心」「十」です。「聞く」と大きく違うところは、耳だけではなく、目や心で聞くことです。相手の目を見て、そして心を働かせて考えて聴くことにチャレンジしてください。授業中、先生や友達の話をしっかり聴き、自分の考えもしっかり話し伝えることができるようになると学習が楽しくなり、「分かった」「できた」という気持ちも増えてくると思います。



2 心遣いや思いやりのある行動を

人の心は 目で見ることにはできませんが、「ありがとう」「ごめんなさい」と「相手を見て」「声に出して」言うことや、つらそうな様子の友達の気持ちを考えて「大丈夫？」と優しく言葉にするだけで、その人の心遣いが見えるようになります。優しくほほえみかける、そっと手を貸してあげる、黙ってそばにいてあげるなど、そういう一つ一つの行動で、思いは相手に伝わります。

「心を伝える、思いを届けるには『何かをする』ことが必要だよ」ということです。学校のいたるところで、皆さんの「心遣い」や「思いやり」が見える、そんな学校を目指して取り組んでいきましょう。

1 耳と目と心をはたらかせて

しっかり聴く

2 心づかいや思いやりのある行動をする

みんなが笑顔で学び合う楽しい学校



夏休み中の「思いやりとチャレンジ」

夏休み中も子供たちは、様々な場面で思いやりのある行動をしたり、自分で考えたことやお手伝いにチャレンジしたりしました。その中から一部を紹介します。

<p>おかあさんのおてついで、おこめをときました。おこめがながれないようにみずをすてることがむずかしかったです。じぶんでとだおこめは、とてもおいしかったです。 1年Eさん</p>	<p>かつらこでカヌーにちょうせんしました。じぶんのしんちょうよりながいパドルでときました。おもいきりやってべちゃべちゃになったけど、どんどんすすんでいくのがうれしかったです。 1年Kさん</p>
<p>お手つだいチャレンジで、外で草むしりをしました。たくさんとりました。ねっこがなかなかぬけなくてたいへんでした。どうろの草がなくなってくれいになったのでよかったです。 2年Hさん</p>	<p>海で、およいでも進まなかったので、お父さんにアドバイスをしてもらい、およいでみると、すごく進みました。とてもうれしかったです。つぎは、もっとはやくおよいでみたいです。 2年Mさん</p>
<p>わたしは、せんたくものを取り入れてたたむのを手つだいました。だやい日もありましたが、お母さんがたすかるとよろこんでくれるので、がんばりました。 3年Tさん</p>	<p>さらあらいをしました。ぬるぬるしたところがのこらないようにしっかりとあらいました。お母さんが「ありがとうございます。またやってね。」と言ってくれました。わたしは、うれしい気持ちになりました。 3年Nさん</p>
<p>大おばあちゃんと畑に行き水やりや草むしりをしています。大おばあちゃんにやさしくすることは、当たり前だと思っていたので、お母さんに「それが思いやりだよ。」と言われるまで気付いていませんでした。これからも困っている人を助けたりやさしい言葉をかけたりしようと思います。 4年Yさん</p>	<p>祖母からたん生日にもらった「渋沢栄一」という本を読んで読書感想文にチャレンジしました。知らない言葉が色々あり、まとめるのにすごく時間がかかりました。書き終わった時、とても満足感でいっぱいになりました。 4年Mさん</p>
<p>ぼくは、家族に家のことを任せているけど、大変そうだと思います。やってみると大変さが分かりびっくりしました。これからも家族が少しでも楽になるように手伝ってあげたいです。 5年Tさん</p>	<p>お母さんやお父さんは、仕事をしていて忙しいので、洗たく物や魚のエサやりのお手伝いをしました。これからは、もっとたくさんのお手伝いに取り組みたいです。家だけでなく地域の人が困っていたら助けられるようにがんばりたいです。 5年Gさん</p>
<p>洗たくものを干すことを自分からチャレンジしました。家族のためにできることを考え、夜ご飯の手伝いなどもがんばりました。家でも学校でも自分からチャレンジできることを色々したいです。 6年Kさん</p>	<p>家事や料理にチャレンジしました。洗たく物干しや皿洗い、掃除機など、とても大変でした。大人になったら自分でしないといけないので、これからも家事や手伝いなどを続けていこうと思います。 6年Sさん</p>

<夏休み作品展>

図工室で夏休み作品展を行いました。科学作品や工作等、子供らしい楽しいアイデアが施されている作品がたくさんありました。



<オンライン授業にむけて>

9月9日～13日のオンライン学級活動へのご協力ありがとうございました。子供たちが、学校で練習した Teams を操作し、家庭から学級のオンライン会議に参加できるかを確認することができました。今回接続等で課題があった点につきましては、改善していきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

